

サンヨーホームズ（1420）

連結通期 （百万円）		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	EPS （円）	DPS （円）	BPS （円）
FY03/2020		56,351	412	415	359	29.78	25.00	1,537.65
FY03/2021		53,487	782	872	509	46.98	25.00	1,531.73
FY03/2022会予		67,200	1,300	1,100	700	63.36	25.00	-
FY03/2021	前年比	(5.1%)	89.5%	110.2%	41.8%	-	-	-
FY03/2022会予	前年比	25.6%	66.2%	26.1%	37.4%	-	-	-
連結四半期 （百万円）		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	EPS （円）	DPS （円）	BPS （円）
1Q FY03/2021		6,458	(1,183)	(1,172)	(819)	-	-	-
2Q FY03/2021		9,777	(268)	(295)	(209)	-	-	-
3Q FY03/2021		12,940	(59)	(23)	(22)	-	-	-
4Q FY03/2021		24,312	2,293	2,364	1,561	-	-	-
1Q FY03/2022		7,278	(1,065)	(1,067)	(754)	-	-	-
1Q FY03/2022	前年比	12.7%	-	-	-	-	-	-

出所：会社データ、弊社計算（2022年3月期第1四半期の前年同期比：会計基準の変更による影響あり）

1.0 決算速報（2021 年 8 月 13 日）

受注高の増加

2021 年 7 月 30 日、住宅の建築請負及びマンションの開発などを展開するサンヨーホームズは、2022 年 3 月期第 1 四半期の実績を発表している。受注高が着実な増加を示していることが明らかになっている。住宅事業セグメントにおいては、受注高 5,668 百万円（前年同期比 26.7%増）である。主力の戸建住宅を中心に“待ち”から“攻め”へと販売戦略を転換していることが奏功し始めていることが示唆されている。また、賃貸福祉住宅の受注高は回復傾向を示すに至っている模様である。一方、マンション事業セグメントにおいては、受注高 5,107 百万円（18.4%増）である。第 2 四半期に竣工する予定の 4 物件に係る受注高が好調に推移しているとのことである。更には、完成済物件（完成マンション）に係る受注高も順調に推移しているため、マンション事業セグメントにおいては、増収及び損益向上が顕著である。即ち、同社は、中期経営計画（2022 年 3 月期～2024 年 3 月期）の達成に向けて幸先の良いスタートを切っていることが示唆されている。当該期間の年平均としては、増収率 5.6% 及び増益率 41.2%（営業利益）を達成することが計画されている。

ご参考：[サンヨーホームズ（1420）待ちから攻めへ（2021 年 7 月 14 日）](#)IR 窓口： 経営管理本部 経営管理部長 杉生 靖彦（06-6578-3405／yasuhiko_sugise@sanyohomes.co.jp）

2.0 会社概要

総合「住生活」提案企業

商号	サンヨーホームズ株式会社 Web サイト IR 情報 最新株価 
創立年月日	1969 年 2 月 1 日
上場年月日	2014 年 4 月 9 日：東京証券取引所市場第 1 部（証券コード：1420） 2013 年 4 月 9 日：東京証券取引所市場第 2 部
資本金	5,945 百万円（2021 年 6 月末）
発行済株式数	12,620,000 株、自己株式内数 1,572,113 株（2021 年 6 月末）
特色	● 注文住宅（鉄骨プレハブ）のクボタハウス株式会社（旧）が起源 ● 近畿地方（関西）や関東地方（首都圏など）を中心として事業展開 ● マンションの開発・販売を展開するマンション事業セグメントが収益源
事業内容	・戸建住宅事業 ・マンション事業 ・リニューアル流通（既存住宅流通）事業 ・リフォーム事業 ・賃貸福祉住宅事業 ・ライフサポート事業 ・フロンティア事業
代表者	代表取締役社長： 松岡 久志
主要株主	LIXIL 27.41%、オリックス 18.57%、関西電力 13.53%、セコム 11.49%（2021 年 3 月末、自己株式を除く）
本社	大阪市西区
従業員数	連結 894 名、単体 465 名（2021 年 6 月末）

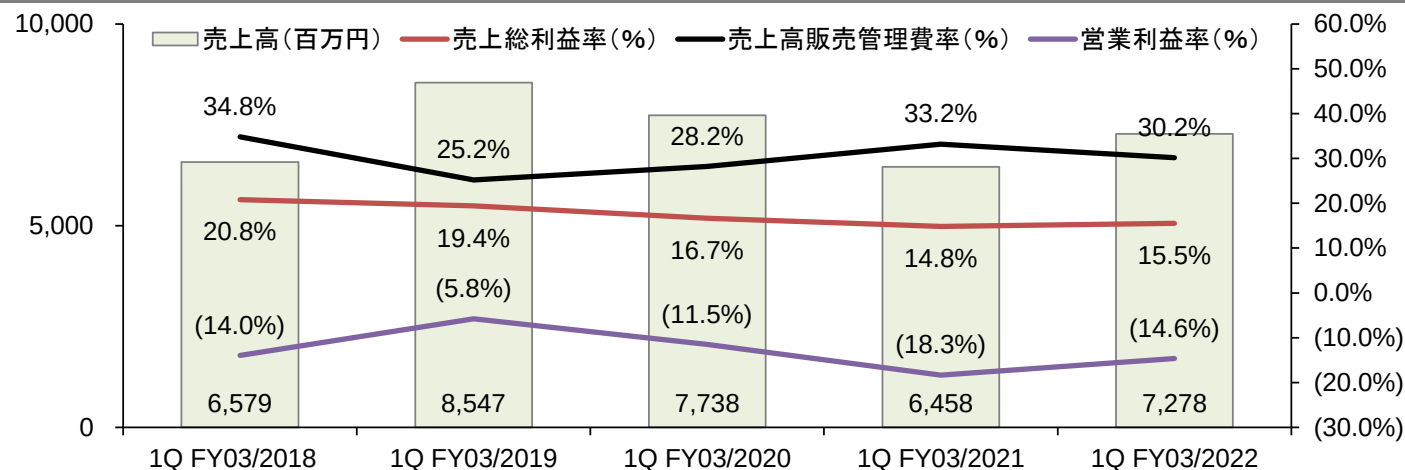
出所：会社データ

3.0 業績動向

2022 年 3 月期第 1 四半期

2022 年 3 月期第 1 四半期は、売上高 7,278 百万円（前年同期比 12.7%増）、営業利益▲1,065 百万円（前年同期：▲1,183 百万円）、経常利益▲1,067 百万円（▲1,172 百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益▲754 百万円（▲819 百万円）での着地である。また、営業利益率▲14.6%（3.7%ポイント上昇）である。

第 1 四半期における業績推移



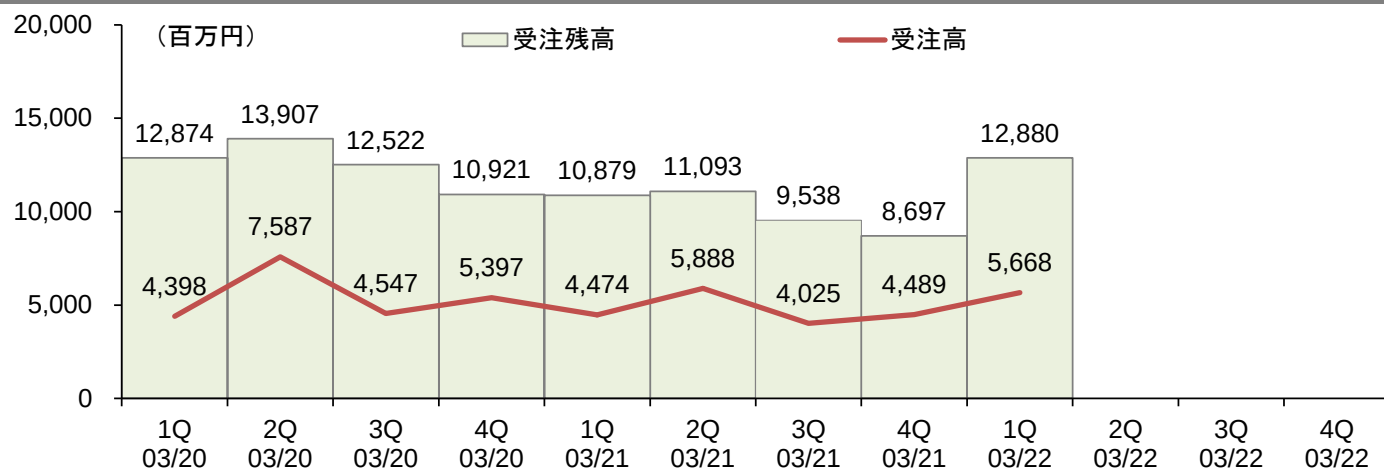
出所：会社データ、弊社計算

例年における第 1 四半期の業績推移の特徴として挙げられているのは、季節要因などによって売上高の規模が相対的に小さくならざるを得ない一方、これをもって同社は営業損失の計上を余儀なくされ続けていることである。ただし、2022 年 3 月期第 1 四半期においては、マンション事業セグメントでの前年同期に対する増収及び損益向上が顕著となり、同社としても上述の通りの業績推移が達成されている。

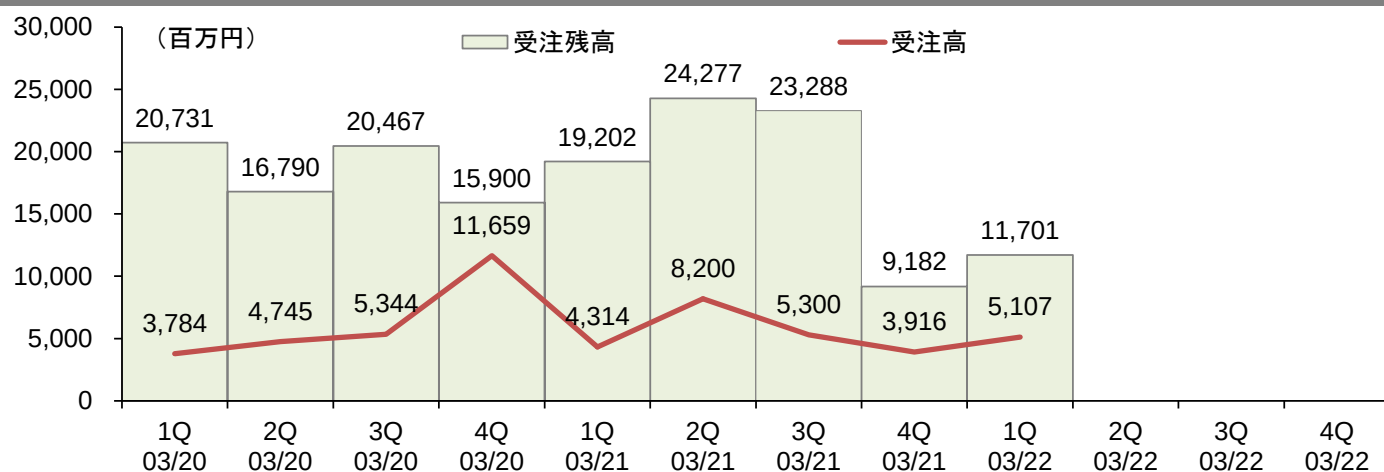
また、2022 年 3 月期の期首から「収益認識に関する会計基準」が適用されている。これに際する第 1 四半期における影響は、売上高で 18 百万円（0.3%）増加、販売管理費で 2 百万円（0.1%）減少とのことである。即ち、営業損益の段階において 21 百万円（2.0%）増加とのことである。また、受注高に関する影響は発生しないのだが、受注残高に関しての影響は 2,079 百万円（8.5%）増加に及んでいるとのことである。

住宅事業セグメントで売上高 3,511 百万円（22.3%減）、セグメント利益▲409 百万円（▲412 百万円）、セグメント利益率▲11.7%（2.5%ポイント低下）である。受注高は堅調な推移を示しているのだが、これが売上高に反映されるためには一定の時間を要するとのことである。戸建住宅に関しては概ね半年ほどを要するとされている一方、賃貸福祉住宅に関しては概ね 1 年ほどを要するとされている。また、大幅な減収を余儀なくされつつも損益が前年同期と概ね同等に留まっている背景として挙げられているのは、戸建住宅における ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の採用比率が、前年度の 75%から 92%へと上昇していることである。ZEH は、旧来からの戸建住宅との比較で単価が高いことに加えて売上総利益率も高いとされている。また、通期の損益動向においては、総合住宅展示場への出展からの撤退に際する費用の計上が一巡していくことなどが寄与していく見通しである。

住宅事業セグメントの受注高と受注残高



マンション事業セグメントの受注高と受注残高



出所：会社データ、弊社計算

マンション事業セグメントで売上高 2,570 百万円 (154.0%増)、セグメント利益▲252 百万円 (▲463 百万円)、セグメント利益率▲9.8% (35.9%ポイント上昇) である。第 2 四半期に 4 物件が竣工するのに引き続いて下半期に向けては更に 3 物件が竣工する予定とのことであり、通期の推移としても売上高は大幅に拡大する方向性にあるとされている。

その他セグメントで売上高 1,121 百万円 (20.8%増)、セグメント利益▲168 百万円 (▲59 百万円)、セグメント利益率▲15.1% (8.6%ポイント低下) である。中長期的な成長を達成していくことを目的として新設されているサンヨーアーキテック株式会社が 2021 年 4 月に営業を開始していることから、これに伴う費用の発生が本格化しており、セグメントとしての損益にも大きな影響を及ぼしているとのことである。

2022 年 3 月期会社予想

2022 年 3 月期に対する会社予想 (開示：2021 年 5 月 14 日) は据え置かれている。売上高 67,200 百万円 (前年比 25.6%増)、営業利益 1,300 百万円 (66.2%増)、経常利益 1,100 百万円 (26.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益 700 百万円 (37.4%増) の見通しである。また、営業利益率 1.9% (0.5%ポイント上昇) の見通しである。一方、年間配当金予定 25.00 円 (配当性向 39.5%) も据え置かれている。

4.0 財務諸表

損益計算書（四半期累計／四半期）

損益計算書	連結実績 1Q (百万円)	連結実績 2Q累計 03/2021	連結実績 3Q累計 03/2021	連結実績 4Q累計 03/2021	連結実績 1Q 03/2022	連結実績 2Q累計 03/2022	連結実績 3Q累計 03/2022	連結実績 4Q累計 03/2022	前年比 純増減
売上高	6,458	16,235	29,175	53,487	7,278	-	-	-	+820
売上原価	5,499	13,603	24,239	43,362	6,148	-	-	-	+648
売上総利益	958	2,631	4,936	10,125	1,130	-	-	-	+171
販売費及び一般管理費	2,142	4,083	6,447	9,343	2,196	-	-	-	+53
営業利益	(1,183)	(1,451)	(1,511)	782	(1,065)	-	-	-	+117
営業外損益	11	(15)	19	90	(1)	-	-	-	(12)
経常利益	(1,172)	(1,467)	(1,491)	872	(1,067)	-	-	-	+105
特別損益	-	-	-	(64)	-	-	-	-	-
税金等調整前純利益	(1,172)	(1,467)	(1,491)	807	(1,067)	-	-	-	+105
法人税等合計	(352)	(438)	(439)	298	(312)	-	-	-	+40
親会社株主に属する当期純利益	(819)	(1,029)	(1,051)	509	(754)	-	-	-	+64
売上高伸び率	(16.5%)	(31.7%)	(9.5%)	(5.1%)	+12.7%	-	-	-	-
営業利益伸び率	-	-	-	+89.5%	-	-	-	-	-
経常利益伸び率	-	-	-	+110.2%	-	-	-	-	-
親会社株主に属する当期純利益伸び率	-	-	-	+41.8%	-	-	-	-	-
売上総利益率	14.8%	16.2%	16.9%	18.9%	15.5%	-	-	-	+0.7%
売上高販売管理費率	33.2%	25.2%	22.1%	17.5%	30.2%	-	-	-	(3.0%)
営業利益率	(18.3%)	(8.9%)	(5.2%)	1.5%	(14.6%)	-	-	-	+3.7%
経常利益率	(18.2%)	(9.0%)	0.1%	1.6%	(14.7%)	-	-	-	+3.5%
親会社株主に属する当期純利益率	(12.7%)	(6.3%)	(3.6%)	1.0%	(10.4%)	-	-	-	+2.3%
法人税等合計／税金等調整前純利益	-	-	-	36.9%	-	-	-	-	-
損益計算書	連結実績 1Q (百万円)	連結実績 2Q 03/2021	連結実績 3Q 03/2021	連結実績 4Q 03/2021	連結実績 1Q 03/2022	連結実績 2Q 03/2022	連結実績 3Q 03/2022	連結実績 4Q 03/2022	前年比 純増減
売上高	6,458	9,777	12,940	24,312	7,278	-	-	-	+820
売上原価	5,499	8,104	10,635	19,123	6,148	-	-	-	+648
売上総利益	958	1,673	2,304	5,188	1,130	-	-	-	+171
販売費及び一般管理費	2,142	1,941	2,364	2,895	2,196	-	-	-	+53
営業利益	(1,183)	(268)	(59)	2,293	(1,065)	-	-	-	+117
営業外損益	11	(27)	35	70	(1)	-	-	-	(12)
経常利益	(1,172)	(295)	(23)	2,364	(1,067)	-	-	-	+105
特別損益	-	-	-	(64)	-	-	-	-	-
税金等調整前純利益	(1,172)	(295)	(23)	2,299	(1,067)	-	-	-	+105
法人税等合計	(352)	(85)	(1)	738	(312)	-	-	-	+40
親会社株主に属する当期純利益	(819)	(209)	(22)	1,561	(754)	-	-	-	+64
売上高伸び率	(16.5%)	(39.1%)	+53.0%	+0.8%	+12.7%	-	-	-	-
営業利益伸び率	-	-	-	+107.7%	-	-	-	-	-
経常利益伸び率	-	-	-	+101.4%	-	-	-	-	-
親会社株主に属する当期純利益伸び率	-	-	-	+65.8%	-	-	-	-	-
売上総利益率	14.8%	17.1%	17.8%	21.3%	15.5%	-	-	-	+0.7%
売上高販売管理費率	33.2%	19.9%	18.3%	11.9%	30.2%	-	-	-	(3.0%)
営業利益率	(18.3%)	(2.7%)	(0.5%)	9.4%	(14.6%)	-	-	-	+3.7%
経常利益率	(18.2%)	(3.0%)	(0.2%)	9.7%	(14.7%)	-	-	-	+3.5%
親会社株主に属する当期純利益率	(12.7%)	(2.1%)	(0.2%)	6.4%	(10.4%)	-	-	-	+2.3%
法人税等合計／税金等調整前純利益	-	-	-	32.1%	-	-	-	-	-

出所：会社データ、弊社計算（2022年3月期第1四半期の前年同期比：会計基準の変更による影響あり）

報告セグメント（四半期累計／四半期）

報告セグメント	連結実績 1Q	連結実績 2Q累計	連結実績 3Q累計	連結実績 4Q累計	連結実績 1Q	連結実績 2Q累計	連結実績 3Q累計	連結実績 4Q累計	前年比
(百万円)	03/2021	03/2021	03/2021	03/2021	03/2022	03/2022	03/2022	03/2022	純増減
住宅事業	4,517	10,191	15,772	21,101	3,511	-	-	-	(1,005)
マンション事業	1,012	4,137	10,427	28,449	2,570	-	-	-	+1,558
その他	928	1,906	2,975	3,936	1,121	-	-	-	+193
売上高	6,458	16,235	29,175	53,487	7,204	-	-	-	+746
住宅事業	(412)	(260)	(419)	(511)	(409)	-	-	-	+2
マンション事業	(463)	(723)	(428)	2,288	(252)	-	-	-	+210
その他	(59)	(58)	(37)	(134)	(168)	-	-	-	(109)
セグメント利益	(934)	(1,042)	(885)	1,642	(830)	-	-	-	+104
調整額	(248)	(409)	(625)	(860)	(235)	-	-	-	+13
営業利益	(1,183)	(1,451)	(1,511)	782	(1,065)	-	-	-	+117
住宅事業	(9.1%)	(2.6%)	(2.7%)	(2.4%)	(11.7%)	-	-	-	(2.5%)
マンション事業	(45.7%)	(17.5%)	(4.1%)	8.0%	(9.8%)	-	-	-	+35.9%
その他	(6.4%)	(3.1%)	(1.3%)	(3.4%)	(15.1%)	-	-	-	(8.6%)
調整額	(3.9%)	(2.5%)	(2.1%)	(1.6%)	(3.3%)	-	-	-	+0.6%
営業利益率	(18.3%)	(8.9%)	(5.2%)	1.5%	(14.8%)	-	-	-	+3.5%
報告セグメント	連結実績 1Q	連結実績 2Q	連結実績 3Q	連結実績 4Q	連結実績 1Q	連結実績 2Q	連結実績 3Q	連結実績 4Q	前年比
(百万円)	03/2021	03/2021	03/2021	03/2021	03/2022	03/2022	03/2022	03/2022	純増減
住宅事業	4,517	5,674	5,580	5,329	3,511	-	-	-	(1,005)
マンション事業	1,012	3,125	6,290	18,022	2,570	-	-	-	+1,558
その他	928	978	1,069	960	1,121	-	-	-	+193
売上高	6,458	9,777	12,940	24,312	7,204	-	-	-	+746
住宅事業	(412)	151	(159)	(91)	(409)	-	-	-	+2
マンション事業	(463)	(260)	294	2,717	(252)	-	-	-	+210
その他	(59)	0	21	(97)	(168)	-	-	-	(109)
セグメント利益	(934)	(107)	156	2,528	(830)	-	-	-	+104
調整額	(248)	(160)	(216)	(234)	(235)	-	-	-	+13
営業利益	(1,183)	(268)	(59)	2,293	(1,065)	-	-	-	+117
住宅事業	(9.1%)	2.7%	(2.9%)	(1.7%)	(11.7%)	-	-	-	(2.5%)
マンション事業	(45.7%)	(8.3%)	4.7%	15.1%	(9.8%)	-	-	-	+35.9%
その他	(6.4%)	0.1%	2.0%	(10.1%)	(15.1%)	-	-	-	(8.6%)
調整額	(3.9%)	(1.6%)	(1.7%)	(1.0%)	(3.3%)	-	-	-	+0.6%
営業利益率	(18.3%)	(2.7%)	(0.5%)	9.4%	(14.8%)	-	-	-	+3.5%

出所：会社データ、弊社計算（2022年3月期第1四半期の前年同期比：会計基準の変更による影響あり）

貸借対照表（四半期）

貸借対照表	連結実績 1Q	連結実績 2Q	連結実績 3Q	連結実績 4Q	連結実績 1Q	連結実績 2Q	連結実績 3Q	連結実績 4Q	前年比
(百万円)	03/2021	03/2021	03/2021	03/2021	03/2022	03/2022	03/2022	03/2022	純増減
現金及び預金	8,085	10,665	7,198	8,884	7,212	-	-	-	(873)
受取手形・完成工事未収入金等	1,920	1,912	2,809	1,888	1,705	-	-	-	(215)
棚卸資産	42,351	42,443	42,205	35,969	36,626	-	-	-	(5,725)
その他	2,245	2,402	2,471	1,358	1,605	-	-	-	(639)
流動資産	54,602	57,423	54,685	48,100	47,149	-	-	-	(7,453)
有形固定資産	2,162	2,168	2,212	2,249	2,301	-	-	-	+138
無形固定資産	97	93	94	81	77	-	-	-	(20)
投資その他の資産合計	2,651	2,779	2,721	2,180	2,638	-	-	-	(12)
固定資産	4,910	5,041	5,029	4,510	5,016	-	-	-	+105
資産合計	59,513	62,464	59,714	52,611	52,165	-	-	-	(7,348)
支払手形・工事未払金等	3,874	3,417	3,929	6,445	2,322	-	-	-	(1,551)
短期借入金	27,286	30,624	27,243	17,410	22,822	-	-	-	(4,464)
未成工事受入金	1,353	1,236	1,266	883	3,277	-	-	-	+1,923
前受金	1,205	1,606	1,429	631	975	-	-	-	(230)
その他	1,391	1,388	1,402	2,375	1,476	-	-	-	+84
流動負債	35,112	38,272	35,270	27,745	30,873	-	-	-	(4,238)
長期借入金	7,078	7,090	7,167	5,989	5,436	-	-	-	(1,642)
その他	1,918	1,889	1,889	1,954	1,904	-	-	-	(14)
固定負債	8,996	8,979	9,056	7,943	7,340	-	-	-	(1,656)
負債合計	44,108	47,252	44,327	35,689	38,213	-	-	-	(5,895)
株主資本	15,396	15,201	15,375	16,936	13,964	-	-	-	(1,431)
その他合計	8	10	12	(14)	(12)	-	-	-	(21)
純資産	15,405	15,212	15,387	16,922	13,952	-	-	-	(1,453)
負債純資産合計	59,513	62,464	59,714	52,611	52,165	-	-	-	(7,348)
自己資本	15,392	15,199	15,374	16,922	13,952	-	-	-	(1,440)
有利子負債	34,364	37,714	34,410	23,399	28,258	-	-	-	(6,106)
ネットデット	26,278	27,048	27,211	14,514	21,045	-	-	-	(5,232)
自己資本比率	25.9%	24.3%	25.7%	32.2%	26.7%	-	-	-	-
ネットデットエクイティ比率	170.7%	178.0%	177.0%	85.8%	150.8%	-	-	-	-
ROE(12ヵ月)	1.1%	(4.3%)	(0.7%)	3.0%	3.9%	-	-	-	-
ROA(12ヵ月)	0.2%	(1.9%)	(0.5%)	1.6%	1.8%	-	-	-	-
在庫回転日数	703	478	362	172	544	-	-	-	-
当座比率	28%	33%	28%	39%	29%	-	-	-	-
流動比率	156%	150%	155%	173%	153%	-	-	-	-

出所：会社データ、弊社計算（2022年3月期第1四半期の前年同期比：会計基準の変更による影響あり）

キャッシュフロー計算書（四半期累計）

キャッシュフロー計算書	連結実績 1Q	連結実績 2Q累計	連結実績 3Q累計	連結実績 4Q累計	連結実績 1Q	連結実績 2Q累計	連結実績 3Q累計	連結実績 4Q累計	前年比
(百万円)	03/2021	03/2021	03/2021	03/2021	03/2022	03/2022	03/2022	03/2022	純増減
営業活動によるキャッシュフロー	-	(6,478)	-	6,107	-	-	-	-	-
投資活動によるキャッシュフロー	-	(72)	-	(106)	-	-	-	-	-
営業活動CF+投資活動CF	-	(6,550)	-	6,001	-	-	-	-	-
財務活動によるキャッシュフロー	-	8,994	-	(5,137)	-	-	-	-	-

出所：会社データ、弊社計算（2022年3月期第1四半期の前年同期比：会計基準の変更による影響あり）

Disclaimer

ここでの情報は、ウォールデンリサーチジャパンが当該事業会社の発信する「IR 情報」を中立的かつ専門的な立場から要約して、レポート形式にまとめたものである。「IR 情報」とは、即ち、当該事業会社に係る①弊社との個別取材の内容、②機関投資家向け説明会の内容、③適時開示情報、④ホームページの内容などである。

商号： 株式会社ウォールデンリサーチジャパン

本店所在地：〒104-0061 東京都中央区銀座 6 丁目 14 番 8 号 銀座石井ビル 4 階

URL： <https://walden.co.jp/>

E-mail： info@walden.co.jp

Tel: 03-3553-3769